

学校種別: 大学	学校課程コード: 3415-074-260
所在地都道府県: 広島県	審査受付番号: 180018
学校名 課程名: 広島女学院大学 人間生活学部 生活デザイン学科 建築士課程	
対象入学年: 平成30年度(2018年度) 修業年限: 4年	新規申請の認定通知日: 2017/12/25
必要な実務経験年数 試験時:最短0年 登録時:最短0年	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	住居・建築設計実習Ⅰ	1年	2
①建築設計製図	住居・建築設計実習Ⅱ	2年	2
①建築設計製図	住居・建築設計実習Ⅲ	2年	2
①建築設計製図	住居・建築設計実習Ⅳ	3年	2
①建築設計製図	住居・建築設計実習Ⅴ(含測量)	3年	2
①建築設計製図	建築CADⅠ(実習)	2年	2
		小計	12
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築意匠論Ⅰ	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築意匠論Ⅱ	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	日本建築史(含住居史)	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	西洋建築史	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住居・建築計画学Ⅰ(独立住宅デザイン)	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住居・建築計画学Ⅱ(生活デザイン他)	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住居・建築計画学Ⅲ(集合住宅デザイン他)	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住居・建築計画学Ⅳ(複合建築デザイン他)	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住居・建築計画学Ⅴ(建築・都市デザイン)	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住環境工学	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備	3年	2
		小計	22
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅰ(静定構造)	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅱ(不静定構造, 断面設計)	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造Ⅰ(構造計画, 木造・RC造・鉄骨造他)	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造Ⅱ(建築構法, 耐震構造)	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料学(含実験)	3年	2
		小計	10
⑧建築生産	建築施工	3年	2
⑧建築生産	建築積算	3年	2
		小計	4
⑨建築法規	建築法規	3年	2
		小計	2
⑩複合関連科目	生活空間デザイン論	1年	2
⑩複合関連科目	建築倫理(含建築職能論)	3年	2
⑩複合関連科目	建築CADⅡ(実習)	2年	2
⑩複合関連科目	建築プレゼンテーション実習	3年	2
⑩複合関連科目	インテリアデザイン論	1年	2
⑩複合関連科目	造園表現(ガーデニング)技術論	2年	2
⑩複合関連科目	造園表現(ガーデニング)設計実習	2年	2
⑩複合関連科目	福祉環境計画学	3年	2
		小計	16

学校種別: **大学**

学校課程コード: **3415-074-260**

所在地都道府県: **広島県**

審査受付番号: **180018**

学校名 課程名: **広島女学院大学 人間生活学部 生活デザイン学科 建築士課程**

対象入学年: **平成30年度(2018年度)** 修業年限: **4年**

新規申請の認定通知日: **2017/12/25**

必要な実務経験年数 **試験時:最短0年 登録時:最短0年**

変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		①～⑨計	50
		①～⑩計	66

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上 ②③④ 2単位以上 ⑤⑥⑦ 3単位以上 ⑧ 1単位以上 ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例:上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時:0年 登録時:0年となる)。